



大町市立大町中学校 学校だより

自立した学び手となる

令和5年5月30日

地域に開かれた学校づくりに向けて

4月28日（金）、授業参観と校長講話、PTA 総会が行われました。ご来校いただいた保護者の皆様、ありがとうございました。PTA 総会で承認された内容について、皆様のご協力をお願いいたします。以下、校長講話の内容（抜粋）を掲載いたします。



令和5年度 PTA 総会 校長講話 2023.4.28（金）

多くの皆様のご尽力により、大町中学校は、この4月に無事開校しました。生徒も職員も、全員が新しい環境でのスタートとなりましたが、早く打ち解けてみんなでいい学校を作っていきたいという心意気を、いろいろなところで感じる毎日です。今日は、本校の教育目標に関わること、お子様の安全・健康・命を守るということについて、お話しさせていただきます。

生きることと学ぶことを統合する

学ぶことの意味を実感し
自分の人生をよりよくするために
学び続けようとする

最初は、教育目標に関わるお話です。グランドデザインに沿ってお話いたします。本校の教育目標は「自立した学び手となる」です。そして、教育理念は「聴く学校」です。入学式でも全校生徒の皆さんに、「相手の言葉を「聴く」という行為は、相手を尊重する想いの表れです。『聴く学校』を合い言葉に、お互いの存在を尊

重し合う、温かで幸せな学校を、みんなで作っていきましょう。」と話しました。まずは職員がそれを貫くことで、生徒たちにも互いを尊重する姿勢が身につくことを願っています。

大町中学校は授業を学校づくりの根幹としています。協働の学びを軸とした授業づくりに取り組み、対話を大切にしたい学習を充実させることで、生徒たちを取り巻く様々な問題の解決を図ってまいります。

「自立した学び手となる」という教育目標について、もう少しお話しします。今の日本は「Society5.0」と呼ばれる社会に向かっており、ロボットや人工知能などの先端技術によって生活をより豊かにすることを目指しています。このような社会の変化は私たちの生活も変えていくでしょう。未来の社会を見据えて、学校でも、これまでのように知識や技能を正確に身につけることだけではなく、ここに挙げたような資質・能力を育てていく必要があります。教育目標「自立した学び手となる」は、まさにここに繋がっています。

コミュニティ・スクールである大町中学校の特色は、「地域に開かれた教育課程」によって、学校と地域社会で子どもたちの深い学びを実現させることにより、学んだことが自分とつながり、学ぶことによって自分が変わっていく喜びを、子どもたちはより強く実感できるようになるでしょう。このような学びの姿を地域の皆様とともに創り上げることを、大町中学校は目指しています。保護者の皆様にも、地域の一員としての、よりいっそうのご理解とご支援をお願いいたします。

授業で身につけた見方・考え方を使って
問題を解決する・新しい何かを創り出す

問題を解決した・新しい何かを創り出した
道筋を確かめる

学ぶことの「楽しさ」「おもしろさ」を実感

自立した学び手となる

地域に開かれた教育課程

続いて、安全・健康・命をまもるということについて、三つお話しします。

まず、所在を明らかにするということです。具体的には、欠席、遅刻、早退等の情報共有を確実にして、お子様の所在がわからないという事態を防ぎたいと思います。連絡がないのに登校していない場合は、保護者の方に確認の電話をさせていただきますので、ご了承ください。登校後は、授業ごとに人員確認を行い、所在が不明な生徒がいた場合は、職員間で連絡を取り合って、居場所を確認しています。ご家庭でも、例えば、休日に外出するときは行き先や帰宅予定時刻を確かめるなどのご配慮をお願いします。

次に、登下校の安全を確保するということです。1年生はもちろんですが、2, 3年生にも通学路や通学方法が変わった生徒が大勢います。学区が広いため、電車、バス、自転車などを使って通学する生徒の割合が、他校と比べても多いように思います。

特に、自転車の利用は、自転車通学生に加えて、部活動のため自転車で登校するケースもあり、大変多くなっています。自転車については、保険加入の義務化、ヘルメット着用の努力義務化などもありますので、ご協力をお願いします。学校でも適宜安全な登校を呼びかけたり、6月の交通安全教室で意識を高めたりしていきます。ご家庭でも、登下校の安全についてお話しください。

最後は、安全にインターネットを利用するということです。学校でも一人一台端末をもち、授業や生徒会などで使うことが当たり前になりました。インターネットは身近なものになりましたが、SNS等によるトラブルには十分注意しなくてはなりません。インターネット上のトラブルは、学校として介入することに限界があり、私たちも頭を悩ませています。スマホ等を持つことはご家庭の判断です。禁止するのではなく、どう使うかが重要な時代になっています。学校では、外部の方を招いて、人権スマホ・ケータイ安全教室を開催します。ぜひ、ご家庭でもネット利用のルールを作ったり、ご家族で情報モラルを確認したりするなど、健全な使い方をご指導ください。

これまでお話しした内容も含め、その他にも、大切なお子様が、中学校生活を送る中で、心配なことやお聞きになりたいことはぜひ、中学校へお伝えください。

相談窓口は、校長・教頭・保健室の先生・事務室の先生・学級担任・学年の先生・教科の先生・相談室の先生等、だれでもかまいません。本校は「聴く学校」ですので、お気軽にご相談ください。

安全・健康・命を守る

安全なインターネット利用

・SNS上のトラブル防止

ネット利用のルールを設ける
情報モラルを身につける

お願いとお知らせ

- ・「すぐる」へのご登録ありがとうございます。今後、自然災害や不審者対応も含め、生徒の命や安全にかかわる緊急のメールも配信する可能性があります。まだ登録がお済みでない方は早急にお願いいたします。
- ・駐車場の利用について、保護者の皆様にご理解とご協力をいただきありがとうございます。開校から2か月、接触事故等もなく安全な登下校につながっています。今後とも協力いただくとともに、生徒の登下校の安全（特に自転車）についてもご指導をよろしくお願いいたします。

担当 柳澤 誠（教頭）

大町中ホームページ

